

平成 22 年度 第 1 回社会福祉学教育 FD/ICT 活用研究委員会 議事概要

I. 日時 : 平成 22 年 6 月 28 日 (月) 午後 1 時から午後 3 時 30 分まで

II. 場所 : 私立大学情報教育協会 事務局 会議室

III. 出席者 : 前田委員長、天野アドバイザー、井上委員、渡辺委員
(事務局) 井端事務局長、森下主幹、渡邊職員

IV. 議事概要

1. 検討内容

* 学士力の実現に求められる ICT 活用の検討について

今年度より当委員会では学生に学士力を身につけさせるための理想的な教育について検討することを目的とし、5 年先を見据えたモデルを 3 事例提示することが確認された。

ICT を活用した実践事例について、以下の内容について報告された。

- ・ 学生の現状を踏まえた授業実践事例
- ・ 研究事業及び授業実践にポイントをおいた実践活用事例とその波及効果、その他卒業研究・実習事前学習等の活用
- ・ ゼミ活動における共同作業による教材作成の事例
- ・ 卒業研究等における当事者研究のためのホームページ活用、実習報告会での活用等

- ・ 上記を受けて、社会福祉学教育における ICT 活用について、①情報の適正性を見極める力や情報活用の倫理等の涵養は、実際の授業における具体的な課題に対して、意識的に ICT を活用させることが効果的であること、②実習報告会等で学生自らが学習成果の報告を行う際に、よりわかりやすくリアルに伝えるための方法として有効、③特定地域及び広域の情報収集のツールとしての有効性、④学生のディスカッションの素材提供ツールとしての活用、⑤情報発信及び市民社会との交流のツールとして活用等の意見が出された。

- ・ 今回持ち寄られた実践事例は、学士力の到達目標の①～⑤のどこかの部分に特化しているというよりは全ての目標を網羅した形となっている。これは、社会福祉教育の特性を示すものでもあることから、到達目標ごとの事例(モデル)を示すのではなく、事例(モデル)が到達目標のどの部分に該当するかを示すこととする。

* 「平成 22 年度社会福祉学 FD 調査」を受けての『社会福祉学教育における情報教育』の修正

- ・ サイバーFD委員からの意見をもとに添付 ; 「被服学教育における情報教育(中間まとめ)修正版」の下線部分のとおり修正した。
- ・ 修正にあたって、今後ますます情報倫理の徹底の必要性が高まることに留意する必要があることが確認された。

2. 次回までの宿題

- ・ 今回提示された事例(モデル)の具体的プログラム(授業シナリオ)を作成する。

V. 次回の開催日程

- ・ 事務局で各委員の日程調整した後に開催日を決定する。

社会福祉学教育における情報教育(中間まとめ)修正版

* ICT: (Information and Communication Technology) 情報通信技術

【到達目標1】

人と社会および社会福祉の現状について理解し、それらの問題を発見・解決するために必要な情報を収集、整理、分析、活用できる。

【到達度】

- ① 社会福祉の問題に関する情報の所在、構成、背景を知っている。
- ② 適切な情報を収集するために情報の信頼性を識別でき、情報を活用する際の倫理を身につけている。
- ③ 情報検索やソフトウェアの活用等、基本的な情報処理能力を身につけている。
- ④ 多様なICTを用いて、収集した情報の識別、データベース化、プレゼンテーション等ができる。

【教育内容・教育方法】

- ①は、社会福祉に関する、データベースへのアクセス方法を教える。
- ②は、情報源の選別の方法を教えるとともに、剽窃や著作権、個人情報に関する情報倫理について事例等を用いて教え、体験させる。
- ③と④は、表計算や統計ソフト等を用いて多面的視点から情報の分析、考察、発表等をさせる。

【到達度確認の測定手段】

- ①～④は、レポート、プレゼンテーション、テスト、論文等により確認する。

【到達目標2】

ソーシャルワークの展開過程にICTを活用できる。

【到達度】

- ① ICTを用いたアセスメント方法を理解している。
- ② 支援計画の作成、提案にICTを活用できる。
- ③ 地域に向けて効果的に情報の受発信ができる。

【教育内容・教育方法】

- ①は、演習・実習で事例やアセスメントソフト等を用いてアセスメントの方法を教え体験させる。
- ②は、ICTを用いた支援計画の作成方法、データの保存・管理の方法を教える。
- ③は、社会資源の提案や発信にホームページの作成や更新等のWeb等によるコミュニケーションの方法を教える。

【到達度確認の測定手段】

- ①から③は、レポート、プレゼンテーション、事例報告会等により確認する。